

BOSE[®]

QUIETCOMFORT[®] 35



取扱説明書

安全上の留意項目

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

CE Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

警告/注意

- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
 - ヘッドホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
 - 再生機器の音量を下げてからヘッドホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 車両を運転している時は、ヘッドホンを使用して電話をかけたり音楽を聴いたりしないでください。
- 車道、建設現場、線路などの付近を歩いている時など、外部音が聞こえないことによって自身や他の人に危険が生じる可能性がある場合は、ノイズキャンセリング機能付きヘッドホンを使用しないでください。
 - アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、ヘッドホンを外すか、ノイズキャンセリング機能をオフにして音量を下げてヘッドホンをお使いください。
 - ヘッドホンを使用している時は、確認や注意喚起のための音が普段と異なった感じで聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- ヘッドホンから異常な音が聞こえる場合は、ヘッドホンを使用しないでください。そのような場合は、Boseカスタマーサービスにご連絡ください。
- 熱を感じた場合、または音声聞こえなくなった場合には、すぐにヘッドホンを外してください。
- ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、怪我や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。
- このヘッドホンを航空通信用ヘッドホンとして使用しないでください。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- この製品には、使用する国の法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。

注: 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示通りに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダイノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できません。

このデバイスは、FCCおよびカナダイノベーション・科学経済開発省が一般用途向けに定めた電磁波放出制限に準拠しています。他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

この製品はIMDAの要件に適合しています。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

低電力無線デバイスの管理規制

第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまで直ちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できません。

ヨーロッパ向け:

運用周波数帯: 2400 ~ 2483.5 MHz

最大送信出力 20 dBm EIRP 未滿

最大送信出力が規制値を下回っているため、SARテストは不要で、適用される規制ごとに免除されます。



廃電池請回収

使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることとなります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

規制および法的情報



この製品のリチウムイオンバッテリーの取り外しはサービス担当者にお任せください。
詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。



有毒/有害物質または成分の名称および含有量

パーツ名	有毒/有害物質および成分					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	X	0	0	0	0	0
金属パーツ	X	0	0	0	0	0
プラスチックパーツ	0	0	0	0	0	0
スピーカー	X	0	0	0	0	0
ケーブル	X	0	0	0	0	0

この表はSJ/T 11364の規定に従って作成されています。

0: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。

X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。



製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「0」は2010年または2020年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plant 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan
Phone Number: +886-2-2514 7676

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

CMIIT IDは左イヤークップの内面にあります。

セキュリティ情報



この製品は、Bose Connect アプリに接続したときにBoseからセキュリティアップデートを自動的に受信することができます。モバイルアプリケーションを介してセキュリティアップデートを受信するには、Bose Connect アプリで製品のセットアップを完了する必要があります。**セットアップを完了していない場合は、btu.bose.comでBoseが公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。**

Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、およびiPodはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき日本国内で使用されています。

Made for Appleバッジの使用は、アクセサリーがバッジに記載されているApple製品への接続専用に設計され、Apple社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。Apple社は、本製品の動作や、安全性および規制基準の適合性について、一切の責任を負いません。

Google、Android、およびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

Bose、Bose Connect、Bose Home Speaker、Bose Music、Bose Portable Home Speaker、Bose Smart Soundbar、Bose Soundbar、QuietComfort、およびSimpleSyncは、Bose Corporationの商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2020 Bose Corporation.本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

目次

はじめに

内容物の確認.....	9
ヘッドホン各部の名称.....	10
ヘッドホンの電源を入れる.....	11

Bose® Connectアプリ

特長.....	12
---------	----

バッテリーの充電

USBケーブルの接続.....	13
バッテリー残量の確認.....	13

ヘッドホンのステータスインジケータ

Bluetooth®インジケータ (✖).....	14
バッテリーインジケータ (🔋).....	14

音声ガイド

組み込まれている言語.....	15
言語を変更する.....	15

Bluetooth®

Bluetooth®ワイヤレステクノロジーについて.....	16
ペアリング方法を選択する.....	16
Bluetooth®対応機器をペアリングする.....	17
NFCによるBluetooth®対応機器のペアリング.....	18
Bluetooth®対応機器の接続を解除する.....	19
Bluetooth®対応機器を再接続する.....	19

ノイズキャンセリング

ノイズキャンセリング機能について	20
ノイズキャンセリング機能のみで使用する	20

複数の接続を管理する

接続されている2台のBluetooth®対応機器を切り替える	21
接続されているBluetooth®対応機器を識別する	21
ヘッドホンのペアリングリストにあるBluetooth®対応機器に接続する	21
ヘッドホンのペアリングリストを消去する	21

ヘッドホンの操作

メディアの再生機能と音量調節機能	22
通話機能	23

ヘッドホンケーブルで接続する

音声ケーブル(予備)の使用	24
航空機内オーディオシステムへの接続	25
デュアル出力コネクタへの接続	25
シングル出力コネクタへの接続	25

Bose製品への接続

Bose Home SpeakerまたはSoundbarに接続する	26
特長	26
対応製品	26
Bose Musicアプリを使用して接続する	27
Bose Home SpeakerまたはSoundbarに再接続する	27

目次

補足事項

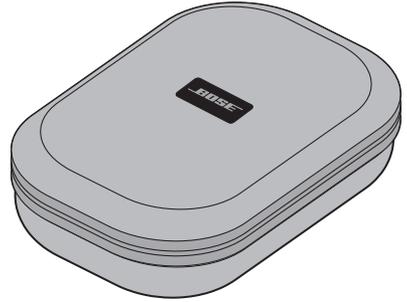
ヘッドホンを収納する.....	28
ヘッドホンの清掃.....	28
交換部品とアクセサリ.....	29
保証.....	29
仕様.....	30
シリアル番号の位置.....	30
故障かな?と思ったら	31

内容物の確認

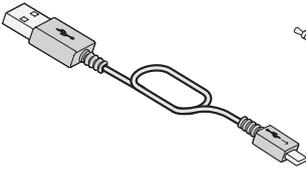
箱の中身を取り出して、下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



Bose® QuietComfort® 35 wireless headphones



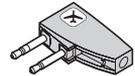
キャリングケース



充電用USBケーブル



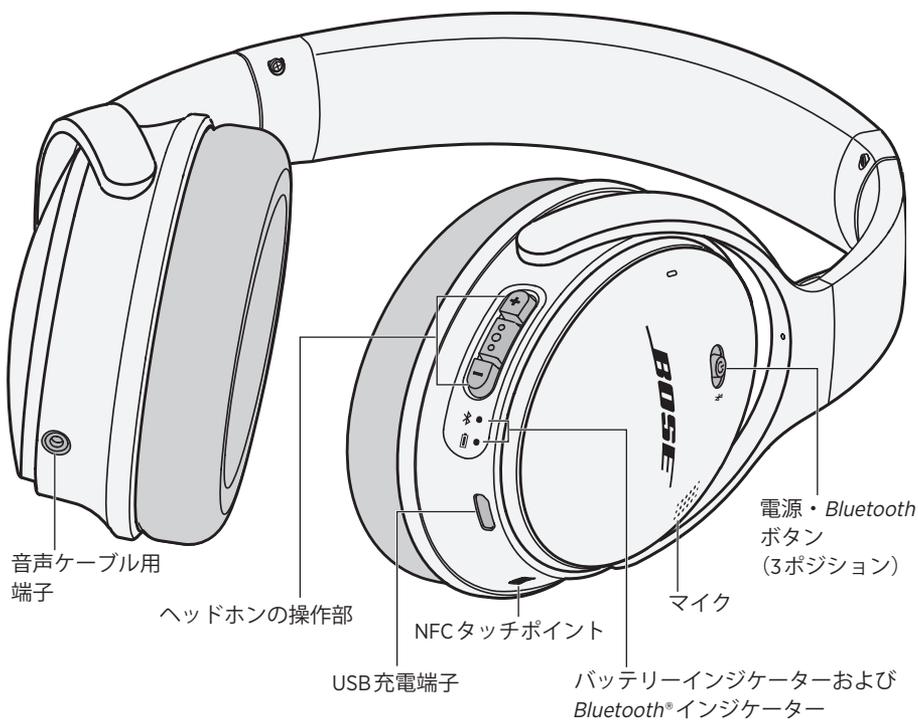
予備用音声ケーブル



機内用デュアル
プラグアダプター

万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はお止めください。

ヘッドホン各部の名称



ヘッドホンの電源を入れる

🔌 ボタンを右にスライドさせます。



バッテリーインジケータ  が緑、オレンジ、または赤に点灯し、現在のバッテリー残量レベルを示します。電源を入れた時は、ノイズキャンセリング機能が最も強い設定になっています。

注: バッテリーが切れた場合は、ノイズキャンセリング機能は利用できません。

ノイズキャンセリング機能の詳細については、20ページをご覧ください。

BOSE® CONNECT アプリ

Bose® Connect アプリで本製品の機能を活用することができます。

特長

- 本製品の能力を最大限に引き出します。
- ほとんどの Apple 製品および Android™ 製品に対応し無料で提供されています。
- 1回のスワイプ操作だけで Bluetooth® 対応機器に簡単に接続し、複数の機器を切り替えることもできます。
- ファームウェアアップデートで本製品を常に最新の状態に保つことができます。
- 音声ガイドの言語や自動オフ機能など、ヘッドホンの設定をカスタマイズすることができます。



USBケーブルの接続

1. USBケーブルの小さい方のプラグを右イヤークップのmicro-USB端子に接続します。
2. もう一方のプラグをUSBウォールチャージャーまたは電源の入っているパソコンに接続します。

充電中はバッテリーインジケーターがオレンジに点滅します。

バッテリーの充電が終了すると、バッテリーインジケーターは緑に点灯します。バッテリーを完全に充電すると、ワイヤレスで最大20時間、ケーブル接続(ノイズキャンセリングあり)で最大40時間ヘッドホンを使用できます。



バッテリー残量の確認

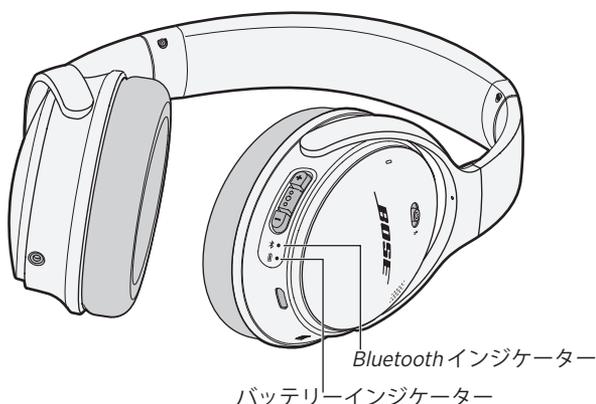
ヘッドホンの電源をオンにする毎に、バッテリーの残量を知らせる音声ガイドが流れます。バッテリーの状態を目で確認するには、右イヤークップにあるインジケーターをご覧ください。

ヘッドホンを使用中にバッテリーの充電が必要になると、バッテリーインジケーターが赤く点滅します。詳しくは、「ヘッドホンのステータスインジケーター」(14ページ)をご覧ください。

Apple製品に接続すると、画面の右上にヘッドホンのバッテリー残量が表示されます。

ヘッドホンのステータスインジケータ

バッテリーインジケータとBluetooth®インジケータは右イヤークップにあります。



Bluetooth® インジケータ (✳)

インジケータの表示	システムの状態
青の点滅	ペアリングができます
白の点滅	接続中
白の点灯(10秒間)の後、消灯	接続済み

バッテリーインジケータ (🔋)

インジケータの表示	システムの状態
緑の点灯	十分に充電されている
オレンジの点滅	充電中
オレンジの点灯	バッテリー残量低下
赤の点滅	充電が必要
赤の点灯	充電エラー、動作温度範囲外

本製品には、Bluetooth®のペアリングから接続までを案内する音声ガイドが組み込まれています。

組み込まれている言語

- 英語
- ドイツ語
- 韓国語
- スウェーデン語
- スペイン語
- 中国語
- イタリア語
- オランダ語
- フランス語
- 日本語
- ポルトガル語

その他の言語を確認する

今後、その他の言語が追加される場合があります。最新の言語を確認するには、Bose® Updaterをダウンロードします。

次のサイトをご参照ください。 btu.Bose.com

言語を変更する

1. 最初の言語の音声ガイドが聞こえるまで **+** ボタンと **-** ボタンを同時に長押しします。
2. 使用したい言語がアナウンスされるまで **+** ボタンまたは **-** ボタンを押します。
3. 使用する言語が聞こえたら、●●● ボタンを長押しして選択します。

Bluetooth® ワイヤレステクノロジーについて

Bluetooth® ワイヤレステクノロジーにより、Bluetooth対応のスマートフォン、タブレット、パソコン、その他のオーディオ機器の音楽を本製品でワイヤレス再生することができます。Bluetooth対応機器の音楽をワイヤレス再生するには、あらかじめ再生機器とヘッドホンペアリングする必要があります。

ペアリング方法を選択する

Bluetooth®対応機器とヘッドホンペアリングするには、Bluetoothワイヤレステクノロジーを利用する方法と、Near Field Communication (NFC)機能を利用する方法があります。

NFCについて

NFCは、Bluetooth対応機器同士をタッチするだけでワイヤレス通信を確立する機能です。お使いの機器がNFCに対応しているかどうかは、機器の取扱説明書をご覧ください。

お使いのBluetooth対応機器がNFCに対応しているかどうか分からない場合:	17ページのBluetoothによるペアリング手順に従ってください。
お使いの機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応している場合:	18ページのNFCによるペアリング手順に従ってください。

注: お使いの機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応している場合は、どちらの方法でもペアリングできます。

Bluetooth® 対応機器をペアリングする

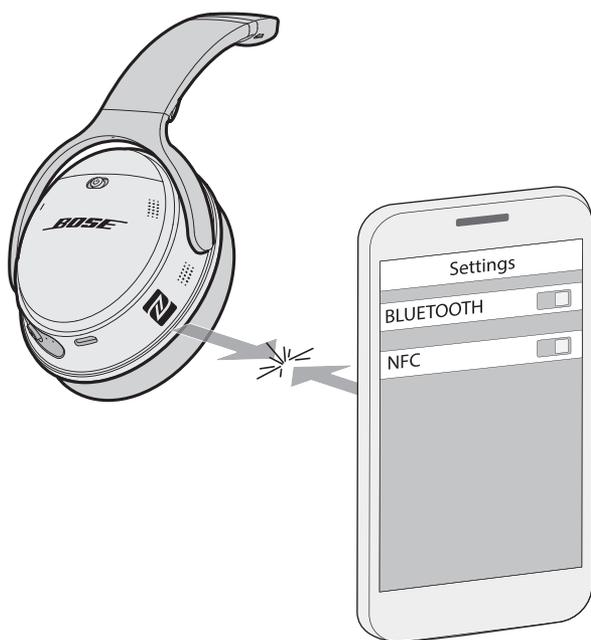
1. 「ペアリングの準備が完了しました」というメッセージが聞こえ、Bluetooth インジケータが青に点滅するまで、電源/Bluetooth® ボタン()をBluetooth® マーク()の方へスライドさせたままにします。
2. Bluetooth 対応機器のBluetooth 機能をオンにします。
ヒント: 通常、Bluetooth メニューは設定メニューにあります。
3. デバイスリストから本製品を選択します。



ペアリングされると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetooth インジケータが白に点灯します。

NFCによるBluetooth®対応機器のペアリング

1. ヘッドホンの電源をオンにします。
2. お使いの機器のロックを解除し、Bluetooth® およびNFC機能をオンにします。この機能の詳細については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
3. お使いの機器のNFCタッチポイントをヘッドホンのNFCタッチポイントに当てます。
モバイル機器によっては、ペアリングの同意を求めるメッセージが出る場合があります。



ペアリングされると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetoothインジケーターが白に点灯します。

Bluetooth® 対応機器の接続を解除する

- モバイル機器のBluetooth® 機能をオフにします。
- お使いの機器がNFCによるペアリングに対応している場合は、機器のNFCタッチポイントをヘッドホンのNFCタッチポイントに当てます。

注: Bluetooth® 機器の接続を解除しても、ノイズキャンセリング機能はオンのままです。

Bluetooth® 対応機器を再接続する

- 本製品は電源をオンにすると、最後に接続していた2台の機器に自動的に再接続します。機器が通信範囲内にあり、電源がオンになっていることを確認してください。
- お使いの機器がNFCによるBluetooth® ペアリングに対応している場合は、機器のNFCタッチポイントをヘッドホンのNFCタッチポイントに当てます。

ノイズキャンセリング機能について

ノイズキャンセリング機能は、周囲の不要なノイズを抑制してよりクリアな生き生きとしたサウンドを再生するための機能です。音楽を聴く時だけでなく、ノイズキャンセリング機能のみで使用することもできます。

ノイズキャンセリング機能のみで使用する

ノイズキャンセリング機能のみで使用する場合は、Bluetooth®対応機器との接続を解除します(19ページを参照)。音楽を一時停止または停止するだけでもかまいません(「ヘッドホンの操作」(22ページ)を参照)。

本製品は、ペアリングしたBluetooth®対応機器を最大8台まで記憶でき、同時に2台まで接続できます。

注: ただし、1度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

接続されている2台のBluetooth®対応機器を切り替える

1. 1台目のBluetooth対応機器の再生を停止します。
2. 2台目のBluetooth対応機器で音楽を再生します。

接続されているBluetooth®対応機器を識別する

⏻ ボタンを ✳ マークの方へスライドさせて放すと、現在接続されている機器の名前が聞こえます。

ヘッドホンのペアリングリストにあるBluetooth®対応機器に接続する

1. ⏻ ボタンを ✳ マークの方へスライドさせて放すと、現在接続されている機器の名前が聞こえます。
2. 2秒以内にもう一度 ⏻ ボタンを ✳ マークの方へスライドさせて放すと、ヘッドホンのペアリングリストにある次の機器に接続します。使用する機器の名前が聞こえるまで、手順を繰り返します。
3. 接続したBluetooth対応機器で音楽を再生します。

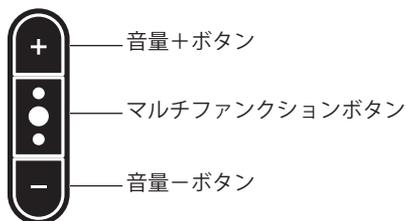
ヘッドホンのペアリングリストを消去する

1. 「Bluetooth® デバイスリストを消去しました」と聞こえるまで、⏻ ボタンを ✳ マークの方へ10秒間スライドさせたままにします。
2. 接続機器のデバイスリストから本製品を削除します。

すべてのBluetooth機器が消去され、ヘッドホンが新しいモバイル機器とペアリング可能な状態になります。

ヘッドホンの操作

ヘッドホンの操作部は右イヤークップの側面にあります。



メディアの再生機能と音量調節機能

機能	操作方法
再生/一時停止	●●● ボタンを押します。
トラック送り	●●● ボタンを続けて2回押します。
早送り	●●● ボタンを続けて2回押し、2回目はそのまま押し続けます。
トラック戻し	●●● ボタンを続けて3回押します。
早戻し	●●● ボタンを続けて3回押し、3回目はそのまま押し続けます。
音量を上げる	+ ボタンを押します。
音量を下げる	- ボタンを押します。

通話機能

機能	操作方法 (お使いのモバイル機器の仕様により異なります)
着信に応答する	●●● ボタンを押します。
通話を終了する	●●● ボタンを押します。
着信を拒否する	●●● ボタンを2秒間長押しします。
通話中の相手を保留にして キャッチホンに応答する	通話中に ●●● ボタンを1回押します。
キャッチホンの着信を拒否して、 現在の通話を続ける	通話中に ●●● ボタンを2秒間長押しします。
2つの通話を切り替える	キャッチホンの通話相手を切り替えるには、●●● ボタンを2回押します。
グループ通話	両方の通話相手と話す場合は、●●● ボタンを押します。
モバイル端末の音声コントロールを使用する	●●● ボタンを長押しします。 詳細については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

音声ケーブル(予備)の使用

次のような場合は、付属の音声ケーブルをお使いください。

- ヘッドホンがバッテリー切れの場合
 - Bluetooth®機能に対応していない機器に接続する場合
 - 飛行機の機内などでBluetooth®機能を使用できない場合
1. 音声用ケーブルのプラグを左イヤークップの端子に接続します。
 2. 音声用ケーブルのプラグを再生機器の端子に接続します。



注: ヘッドホンのバッテリーが切れていない場合は、ヘッドホンの電源をオンにするとノイズキャンセリング機能を利用できます。

航空機内オーディオシステムへの接続

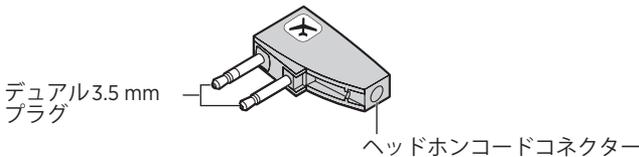
付属の音声ケーブルと機内用デュアルプラグアダプターを使用して、機内オーディオシステムに接続できます。機内オーディオシステムの音声接続はそれぞれ異なりますが、ほとんどがデュアルまたはシングル3.5 mm出力端子を装備しています。

警告: ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、怪我や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。

注: 機内オーディオでは、ホームステレオやポータブルオーディオ機器のような高音質が得られない場合があります。

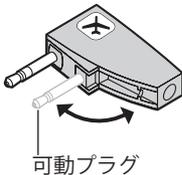
デュアル出力コネクタへの接続

1. 音声ケーブルに機内用デュアルプラグアダプターを取り付けます。
2. アダプターのプラグをデュアル出力コネクタに接続します。



シングル出力コネクタへの接続

1. 機内用デュアルプラグアダプターの可動プラグを回転させてたたみます。



2. 音声ケーブルにアダプターを取り付けます。
3. アダプターのプラグをシングル出力コネクタに接続します。

注: 音量が小さ過ぎる場合は、アダプターを取り外し、音声ケーブルを3.5 mm出力コネクタに直接差し込みます。

Bose Home Speaker または Soundbar に接続する

Bose SimpleSync™ スマートテクノロジーにより、Bose Soundbar や Bose Home Speaker にヘッドホンを接続して、自分だけのリスニングを楽しむことができます。

特長

- 製品ごとの音量を個別に調節できるので、ヘッドホンの音量はそのままにして、Bose Soundbar の音量を下げたりミュートしたりできます。
- ヘッドホンを Bose Home Speaker に接続して、隣の部屋で音楽をクリアな音で楽しむことができます。

注: SimpleSync™ スマートテクノロジーは、9 m の Bluetooth® 通信範囲内で機能します。壁や建材の種類によって受信状態が変わる場合があります。

対応製品

ヘッドホンと Bose Home Speaker ファミリーのすべての製品を接続することができます。

対応製品の例:

- Bose Smart Soundbar 300
- Bose Soundbar 700
- Bose Soundbar 500
- Bose Home Speaker 500
- Bose Home Speaker 300
- Bose Portable Home Speaker

新しい製品も随時追加されます。全製品のリストと詳細については、次のサイトをご覧ください。 worldwide.bose.com/Support/Groups

Bose Music アプリを使用して接続する

1. 「ペアリングの準備が完了しました」というメッセージが聞こえ、*Bluetooth* インジケーターが青に点滅するまで、ヘッドホンの電源/*Bluetooth*® スイッチ () を *Bluetooth*® マーク () の方へスライドさせたままにします。
2. Bose Music アプリを使用して、ヘッドホンに対応する Bose 製品に接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください: worldwide.bose.com/Support/Groups

注:

- ヘッドホンがサウンドバーやスピーカーから 9 m 以内にあることを確認してください。
- ヘッドホンに一度に接続できる製品は 1 台だけです。

Bose Home Speaker または Soundbar に再接続する

ヘッドホンの電源をオンにします (11 ページを参照)。

ヘッドホンは、最後に接続していた *Bluetooth*® 機器 (サウンドバーやスピーカーなど) への接続を試みます。

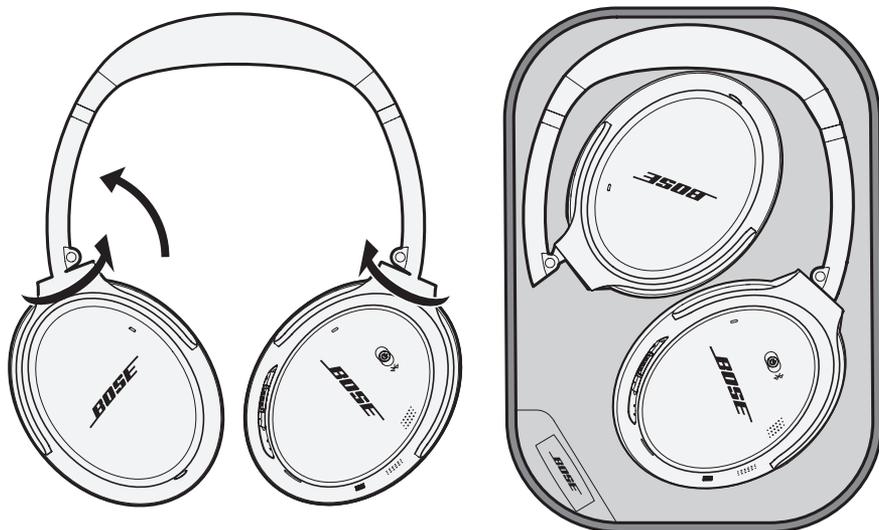
注:

- サウンドバーやスピーカーが通信範囲内 (9 m) にあり、電源が入っている必要があります。
- ヘッドホンを接続できない場合は、「ヘッドホンのペアリングリストにある *Bluetooth*® 対応機器に接続する」 (21 ページ) をご覧ください。

ヘッドホンを収納する

本製品は、収納、持ち運びに便利なようイヤークップを回転させることができます。ヘッドホンをケースに収納する際は、下図のように折りたたんでください。

1. 両方のイヤークップを平らになるように回します。
2. 左のイヤークップをヘッドバンドに向けて折りたたみます。



- 本製品を使用しないときは、電源をオフにしてください。
- 本製品を数か月以上使用しない場合は、バッテリーを完全に充電してから保管してください。

ヘッドホンの清掃

ヘッドホンには、定期的な清掃は必要ありません。必要に応じて柔らかい乾いた布で外装表面を拭いてください。イヤークップや音声ケーブル端子の中が濡れないように注意してください。本体に液体やスプレーなどは使わないでください。

交換部品とアクセサリ

交換部品やアクセサリは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください：
global.Bose.com または owners.Bose.com/QC35

保証

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

トラブル	対処方法
ヘッドホンの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> • ヘッドホンの電源をオンにします(11ページを参照)。 • バッテリーを充電します。
ヘッドホンをBluetooth®対応機器に接続できない	<ul style="list-style-type: none"> • 音声用ケーブルを取り外します。 • USB充電ケーブルを接続している場合は取り外します。 • お使いのBluetooth機器での操作: <ul style="list-style-type: none"> - Bluetooth機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 - お使いの機器のBluetoothリストから本製品を削除します。もう一度ペアリングし直します。 • お使いのBluetooth機器をヘッドホンに近づけ、干渉源や障害物から離してください。 • 別のBluetooth対応機器で試してみてください(17ページを参照)。 • owners.bose.com/QC35にアクセスして、解説ビデオを参照します。 • ヘッドホンのペアリングリストを消去します。 ⏻ ボタンを ✳ マークの方へ10秒間スライドしたままにします。お使いの機器のBluetoothリストから本製品を削除します。もう一度ペアリングし直します。
NFC機能を利用してヘッドホンをペアリングできない	<ul style="list-style-type: none"> • お使いの機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応していることを確認します。 • お使いの機器のロックを解除して、Bluetooth機能とNFC機能をオンにします。 • お使いのBluetooth機器のNFCタッチポイントをヘッドホンのNFCタッチポイントに当てます。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • ヘッドホンの電源がオンになっていて、バッテリーが充電されていることを確認してください。 • 本製品とお使いのBluetooth機器(または音楽再生アプリ)の音量を上げます。 • ⏻ ボタンを ✳ マークの方へスライドさせて放し、接続されている機器の名前を確認します。正しい機器が接続されていることを確認してください。 • お使いのBluetooth機器を本製品に近づけ、干渉源や障害物から離してください。 • 別の楽曲やアプリケーションで試してみてください。 • 別のBluetooth対応機器で試してみてください(17ページを参照)。 • Bluetooth対応機器が2台接続されている場合は、最初に別の機器の再生を一時停止してください。 • Bluetooth対応機器が2台接続されている場合は、両方の機器をヘッドホンの通信範囲内(10 m)に移動してください。

故障かな？と思ったら

トラブル	対処方法
音質が悪い	<ul style="list-style-type: none">別の楽曲やアプリケーションで試してみてください。別のBluetooth対応機器で試してみてください。モバイル機器を2台接続している場合は、2台目の機器の接続を解除してください。お使いのBluetooth機器を本製品に近づけ、干渉源や障害物から離してください。
音声ケーブルで接続されている機器からの音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none">接続している機器の電源をオンにして、音楽を再生します。音声ケーブルの両端をしっかりと接続し直します。本製品とお使いのBluetooth機器(または音楽再生アプリ)の音量を上げます。別の機器と接続して試してみてください。
音声ケーブルで接続されている機器からの音質が悪い	<ul style="list-style-type: none">音声ケーブルの両端をしっかりと接続し直します。別の機器と接続して試してみてください。
バッテリーが充電されない	<ul style="list-style-type: none">充電用USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。ヘッドホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。
ヘッドホンとBose Home SpeakerやBose Soundbarを接続できない	<ul style="list-style-type: none">ヘッドホンの接続準備ができていることを確認してください。「ペアリングの準備が完了しました」というメッセージが聞こえ、Bluetoothインジケータが青に点滅するまで、電源/Bluetooth*スイッチ(🔊)をBluetooth*マーク(📶)の方へスライドさせたままにします。ヘッドホンがスピーカーやサウンドバーから9m以内にあることを確認してください。
以前に接続されていたBose Home SpeakerやBose Soundbarとヘッドホンを再接続できない	<ul style="list-style-type: none">「Bluetooth*対応機器を再接続する」(19ページ)をご覧ください。
接続したBose Home SpeakerやBose Soundbarから音が遅れて再生される	<ul style="list-style-type: none">Bose Connectアプリをダウンロードするか、btu.Bose.comにアクセスして、利用可能なアップデートを確認してください。



767952-0010

BOSE

©2020 Bose Corporation,
100 The Mountain Road,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM767952 Rev. 07